〈校章〉

# 辰鈴山

題字　元文部大臣　瀬戸山三男氏

〈シンボルマーク〉

【October 2019】　令和元年10月15日

## ご挨拶

南九州大学同窓会第12代会長
**後藤　克信**（45L）

同窓会会員の皆様におかれましては益々のご健勝かつご活躍のことと存じます。日頃より同窓会活動にご協力を頂き感謝申し上げます。また南九州大学の50周年記念事業に対してもご協力を賜りまして誠に有難うございます。

私ごとではありますが、会長の席を預かり4年目となります。同窓会の役員の若返りを図り組織の改革を行い、各ブロック及び支部活動の支援、充実を図りたいと思っております。同窓会では、在学生の課外活動や研究、大学祭などへの支援、環境整備等の活動を行っております。社会の即戦力となる専門的知識をもった人材や個性豊かな学生の育成に対する支援を行い、南九州大学の独自性が確立できるような同窓会活動が展開できればと考えております。

南九州大学が将来にわたって、安定的な経営状態を確保できるように、令和元年（2019年）5月24日に「NANKYUプラン2019～2023、新中期5ヶ年経営計画」が打ち出され、執行部の大幅なる刷新等が行われ、目標に向かって動き出す年となっています。また、今年4月に学生会館「ひなた館」が完成し、学生の憩いの場、また自習の場として活用されています。

以前からの継続的な課題になりますが、大学を取り巻く学生募集の状況は我が国の人口減少に伴い、年々厳しさを深めており、南九州大学を安定的に継続・発展させるために、同窓会としてどのような役割を果たすことができるか、どのような存在であるべきかが問われています。

同窓会会員の相互の交流親睦を図るため、全卒業生とのネットワークをさらに広げて行きたいと思っております。毎年6月に同窓会総会が開催され、各ブロックの役員、代議員の皆様より建設的な意見が出され、少しずつではありますが、改革をすすめているところです。同窓会のより一層の発展のため、卒業生の皆様方のご意見をお待ちいたしております。

同窓会もあと3年で50周年を迎えようとしております。大きな節目として何か出来ないかと考えております。

最後になりましたが、同窓会会員のご健勝とご活躍、南九州学園の益々のご発展をお祈り申し上げて会長のあいさつとさせていただきます。

## ご挨拶

南九州大学学長
**寺原　典彦**

初秋の候、南九州大学同窓会の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。いつも南九大の後輩を温かい目で見守り、ご激励をいただきますことに深謝致します。また、本学の経営・教学の運営について、日頃よりご理解とご協力をいただき、お礼申し上げます。

さて、南九大の創立52年目がスタートしましたが、本年度は学園の執行部体制が大きく変わりました。常務会理事は、理事長を拝命致しました寺原、横堀短大学長、土田理事、上野事務局長の4人です。本学園や取り巻く状況を考えますと、経営的・教学的に改革すべきことが多く、その責任の重さに、身が引き締まる思いであります。

経営的には理事長として、本年度から開始します新中期5ヶ年経営計画にある、① 執行部による責任体制の強化、② 入学定員確保、③ 赤字体質の脱却、などを学園の存続をかけた課題と捉えております。そしてこれらの解決を、多くの補佐体制のもとに、厳しく、粘り強く、かつ我慢強く進めてゆくつもりでございます。

教学的には大学長として、グローバル化や知識基盤社会の進展や、少子高齢化、地域の過疎化、都市部への進学志向、大学のユニバーサル化、農学系4年制大学の増加などの社会情勢を踏まえ、南九大が将来にわたって安定的に存続・発展していくためには、教育・研究を迅速かつ一体的に改革していく必要があります。そのため、半世紀の間に卒業生（同窓生）によって築かれてきた南九大の校風と気質を、本学の良い伝統や特徴として活かしながら、発展的に教育・研究・地域貢献に取組み、「MKUブランド」を確立することが不可欠だと考えています。そして、「食・緑・人の専門職業人を育成し、地方創生の担い手を輩出する。」という基本理念をもとに、各学部・学科の教学改革を自己点検・評価を行いながら継続的に進め、学生を引きつけ、安心して学べる大学を目指す必要があります。

このように、経営と教学を役員、教職員、学生やステークホルダーと協働して取り組んでいきたいと決意しております。今後とも同窓会の皆様のより一層のご理解とご支援・ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和元年度　南九州大学同窓会通常総会（報告）

令和元年６月22日（土）15時より、朝倉市原鶴温泉泰泉閣において、役員19名、代議員12名の出席で、令和元年度通常総会が開催されました。議長を後藤会長が務め、議事録署名人に初田氏が選任された後、議事が進行されました。決議された議案は以下のとおりとなります。

**①第１号議案**〔平成30年度事業報告･平成30年度決算報告〕
徳原事務局長から事業報告、山本会計から決算報告があり、加藤監査より会計監査報告がなされ承認される。

**②第２号議案**〔令和元年度事業計画（案）･令和元年度予算計画（案）〕
徳原事務局長、山本会計より計画案の説明があり承認される。

**③第３号議案**〔会則改訂〕
徳原事務局長より会則改訂についての説明があり承認される。
改定内容：第16条付則の４項を新規に追加し、現在の４項は５項とする。

第16条　付則
4　同窓会費の徴収としては、準会員である全入学生に対して徴収を大学に委託し、未納の者については同窓会事務局が請求・徴収する。
5　この会則に必要な細則は、役員会の議決を経て会長がこれを定める。

**④その他**
同窓会費の大学委託徴収、学生会館ひなた館カフェ運営事業の参画、同窓会ＯＢ学生募集活動支援事業の創設が討議された。また、次期総会開催日程・場所については事務局から説明があり承認された。

## 講演会・合同懇親会が開催される。

令和元年６月22日（土）通常総会後、福岡県朝倉市の原鶴温泉泰泉閣において講演会と古希・還暦同期会・合同懇親会が開催されました。今回の講演会では、大学の近況報告がされました。古希・還暦同期会・合同懇親会は、１期生（昭和42年入学生）の参加者５名、11期生（昭和52年）15名、大学職員３名、一般25名、役員・代議員23名、計71名の幅広い世代の参加があり、盛大に開催されました。今回は、福岡ＯＢ会と教職員ＯＢで構成される南九会が連携した南九州大学同窓会福岡支部のご協力をいただき、同支部の諫山氏、古川氏の司会・進行のもと、高柳副会長の開会挨拶、後藤会長の挨拶、寺原学長の挨拶を代理の環境園芸学部学部長 陳教授にいただき、福岡支部橋本氏の乾杯でスタートしました。懇親会では、若き学生時代の思い出話に花が咲き、若い世代の方々は様々な情報交換などができたことと思います。最後は、福岡支部岩隈氏による万歳三唱と大森副会長の閉会の挨拶で合同懇親会を閉めることができました。来年は、古希（43年期生）・還暦（53年期生）との合同懇親会となります。場所は、宮崎市の宮崎観光ホテルにて開催されます。全国から幅広い世代の卒業生のご参加をお待ちしております。詳細は、下記またはホームページ等にてご案内いたします。

## 令和２年度　合同懇親会のご案内

**日　時**　令和２年６月20日（土）
講演会　16:00～予定
懇親会　18:30～予定

**場　所**　宮崎観光ホテル
宮崎県宮崎市松山1-1-1

**参加者**　①全国の卒業生（宮崎県在住の卒業生には郵送でご案内いたします）
②古希２期生（昭和43年入学生）　③還暦12期生（昭和53年入学生）
④大学教職員　⑤旧職員　⑥同窓会役員・代議員
※古希・還暦の住所判明者には再度ご案内いたします。

# 平成30年度学生とＯＢとの交流会（報告）

平成30年10月６日（土）10時半から南九州大学宮崎キャンパスにて学生とＯＢによる交流会が行なわれました。宮崎キャンパス執行部３名、きりしま祭実行委員会３名、ひばり祭実行委員会２名、同窓会役員５名の計13名の出席者で行われ、後藤会長の挨拶、自己紹介のあと、後藤会長より大学祭支援金の贈呈が行なわれました。その後の協議では、学生から①～⑨の意見・要望がでました。

## 学生からの意見・要望

①（都城Ｃ）フィールドセンターに更衣室がない。
②（都城Ｃ）仮設の喫煙コーナーのため駐輪場のスペースが削減されたが学生への告知がない。
③（宮崎Ｃ）車道（学生会館東北角のカーブ部分）の幅員が狭く、車ですれ違う時危険を感じる。拡幅してほしい。
④（宮崎Ｃ）学生サークル棟の部屋が狭くぎゅうぎゅう詰めの状態であり、部屋が足りない。プレハブでもいいので確保してほしい。
⑤（宮崎Ｃ）４Ｆ講義室の椅子が座りにくく腰を痛める人がいる（体格に合わない）
⑥（宮崎Ｃ）食堂のメニューが少ない。
⑦（宮崎Ｃ）整備中の学生会館に学友会用の部屋が無く、大学祭用の大看板等を保管する場所が無いので最低でもプレハブ倉庫が欲しい。
⑧（宮崎Ｃ）アリーナ棟２Ｆのプロジェクターが古くて使いづらい。
⑨（宮崎Ｃ）図書館の一般書の蔵書が少ない。（専門書は多い）

同窓会では、①～⑨の要望を大学に伝えそのうち同窓会として関与の可能性がある③と⑦を主体に大学側と協議を行い、実現に向けて取り組んだ結果、次のような成果が得られましたのでご報告いたします。

③については、カーブ部分の拡幅及び区画線の設置を図面で提案し、大学の承認を得たうえで整備中の学生会館の外構工事の一環として施工し、より安全に通行できるように改善されました。

（改良前）

（改良後）

（車道拡幅部：黒舗装部）

（区画線設置）

⑦については、高鍋キャンパスの売却に伴い、宮崎キャンパスの管理機械及び器具用倉庫として使用する目的で移設した２棟のプレハブの内１棟を学友会や大学祭実行委員会用の倉庫として貸出し、看板等の保管庫として学生が使用しています。

同窓会では、毎年の大学祭支援金の協力だけでなく、学生との意見交流会を通して、学生からの要望に少しでも応えられるような活動を今後も継続していきます。

# 「学部学生支援事業」の報告

同窓会の存在と活動内容について、在学生や教職員の皆様にもっと知ってもらうことや、学習・研究活動に積極的な在学生への経済的負担軽減などをはかるために、学部の学生を対象とした支援事業を行っています。3回目の募集となる平成30年度は6件の申請がありました。審査の結果、下記の5件合計30万円の支援をいたしました。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①環境園芸学科３年生 | 髙松　寛朗 | 50,000円 | 卒業研究・制作等<br>「パクロブトラゾール処理がオリーブの着花に及ぼす影響」 |
| ②環境園芸学科３年生 | 田代貫太郎 | 50,000円 | コンテスト・コンクール出場「日比谷ガーデニングショー」 |
| ③環境園芸学科４年生 | 吉田　将諭 | 50,000円 | 卒業研究・制作等「吊り橋及びその周辺の景観的特徴」 |
| ④環境園芸学科３年生 | 石井　裕貴 | 50,000円 | 課外活動 MJ-network<br>「地域まつり参加協力用ハッピ製作費」 |
| ⑤管理栄養学科４年生 | 窪谷早希子 | 100,000円 | 卒業研究・制作等<br>「宮崎県北部河川河口域における細菌学的調査」 |

令和元年度も募集いたします。学部在学生の積極的な応募を期待しています。

## 福岡県支部設立総会の開催（報告）

平成30年9月28日（金）、同窓会福岡県支部設立総会が開催されました。福岡県は、一部有志により活動してきた福岡ＯＢ会と教職員で構成される南九会が連携し、南九州大学同窓会福岡県支部として新たに発足することとなりました。

## 東海ブロック同窓会の開催（報告）

令和元年6月1日（土）、東海ブロック同窓会が開催されました。昨年までは愛知県支部での開催でしたが、今年より体制を立て直し、東海ブロック（愛知・岐阜・三重）での開催となりました。

## 令和元年度 南九州大学同窓会役員紹介

### 同窓会役員

| 役職 | 氏名 | 入学 | |
|---|---|---|---|
| 顧問 | 小野　天下 | S42年 | 愛知県 |
| 顧問 | 野元　　勉 | S42年 | 宮崎県 |
| 顧問・監査 | 加藤　研悟 | S46年 | 宮崎県 |
| 顧問 | 牧野　博司 | S44年 | 宮崎県 |
| 会長 | 後藤　克信 | S45年 | 宮崎県 |
| 副会長 | 高柳　利充 | S46年 | 東京都<br>関東ブロック長 |
| 副会長 | 大森　　茂 | S45年 | 岡山県 |
| 副会長 | 大井手健二 | S44年 | 宮崎県 |
| 副会長 | 服部　雅樹 | Ｈ４年 | 宮崎県 |
| 幹事 | 大木　一郎 | S48年 | 宮城県<br>東北ブロック長 |
| 幹事 | 島田　幸吉 | Ｈ５年 | 富山県<br>北信越ブロック長 |
| 幹事 | 中村　幹雄 | S45年 | 岐阜県<br>東海ブロック長 |
| 幹事 | 山田　和正 | S47年 | 大阪府<br>関西ブロック長 |
| 幹事 | 小田　智敏 | Ｈ５年 | 広島県<br>中国ブロック長 |

| 役職 | 氏名 | 入学 | |
|---|---|---|---|
| 幹事 | 細井　功一 | S46年 | 高知県<br>四国ブロック長 |
| 幹事 | 田中　信敏 | S49年 | 福岡県<br>九州ブロック長 |
| 幹事 | 松田　正則 | S49年 | 沖縄県<br>沖縄ブロック長 |
| 幹事 | 高見　明花 | H24年 | 宮崎県 |
| 幹事 | 清水　厚郎 | H14年 | 宮崎県 |
| 幹事 | 福原　　武 | Ｈ３年 | 宮崎県 |
| 幹事 | 櫻井　清喜 | S48年 | 宮崎県 |
| 幹事 | 高田　祥子 | H11年 | 宮崎県 |
| 事務局長 | 徳原　　隆 | S42年 | 宮崎県 |
| 会計 | 山本　昭藏 | S48年 | 宮崎県 |
| 監査 | 平岡　直樹 | S56年 | 宮崎県 |

### 代　議　員

| 氏名 | 入学 | |
|---|---|---|
| 藤田　修治 | S43年 | 埼玉県 |
| 河口　智志 | S56年 | 千葉県 |
| 金井　良一 | S45年 | 神奈川県 |
| 田澤　重幸 | S50年 | 神奈川県 |
| 佐藤　耕作 | S47年 | 新潟県 |
| 西谷　直樹 | Ｈ９年 | 愛知県（新） |
| 小野由紀子 | Ｈ９年 | 愛知県（新） |
| 小泉　雅樹 | Ｈ３年 | 岐阜県（新） |
| 市川　清美 | S43年 | 三重県（新） |
| 橋本　久志 | S43年 | 滋賀県 |
| 堀野　　章 | S52年 | 滋賀県 |
| 室賀　泰二 | S54年 | 奈良県 |
| 谷本　慎吾 | H11年 | 広島県 |
| 飯田　　稔 | S52年 | 福岡県 |

| 氏名 | 入学 | |
|---|---|---|
| 村武　賢治 | S52年 | 福岡県 |
| 澤　　治彦 | S42年 | 熊本県 |
| 姫井　一則 | S42年 | 熊本県 |
| 岩野　宗敬 | Ｈ７年 | 鹿児島県 |
| 間世田明里 | Ｈ８年 | 鹿児島県 |
| 佐藤　富徳 | S50年 | 大分県 |
| 松尾　　巧 | S44年 | 大分県 |
| 岡田　修一 | S47年 | 宮崎県 |
| 初田多加司 | S47年 | 宮崎県 |
| 松島　大樹 | H21年 | 宮崎県 |
| 篠崎圭太郎 | H10年 | 宮崎県 |
| 宮里　　勝 | S60年 | 沖縄県 |

# 会 計 報 告

## 平成30年度収支決算報告書

〈平成31年3月31日現在〉

### （1） 収入の部

| 項　目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 増 減 | 摘 要 |
|---|---|---|---|---|
| 1 会費収入 | 2,960,000 | 3,660,000 | 700,000 | |
| ①正会員 | 60,000 | 60,000 | 0 | 3名　※昨年5名、一昨年7名 |
| ②準会員 | 800,000 | 760,000 | -40,000 | 38名　※昨年52名、一昨年20名 |
| ③準会員（新入生） | 2,100,000 | 2,840,000 | 740,000 | 142名　※昨年105名、一昨年120名 |
| 2 広告代・寄付 | 20,000 | 20,000 | 0 | |
| 3 事業収入 | 358,000 | 182,000 | -176,000 | |
| ①懇親会会費 | 350,000 | 170,000 | -180,000 | 役18名・代10名・還暦5名・教5名 |
| ②名簿販売【記念号】 | 8,000 | 12,000 | 4,000 | 3名購入 |
| 4 雑収入（利子等） | 1,000 | 2,900 | 1,900 | |
| 5 基　金 | 800,000 | 800,000 | 0 | |
| 小　計 | 4,139,000 | 4,664,900 | 525,900 | |
| 6 前年度繰越金 | 1,117,743 | 1,117,743 | 0 | |
| 合　計 | 5,256,743 | 5,782,643 | 525,900 | |

### （2） 支出の部

| 項目 | 費　目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 増 減 | 摘 要 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 管理費 | 管理費合計 | 2,876,000 | 3,343,244 | 467,244 | |
| | 1 印刷費 | 420,000 | 1,010,510 | 590,510 | 同窓会会報、その他印刷関係 |
| | 2 人件費（A） | 890,000 | 819,000 | -71,000 | 事務局職員活動費等 |
| | 3 人件費（B） | 340,000 | 174,500 | -165,500 | 本部役員活動費等 |
| | 4 会議費（A） | 80,000 | 49,972 | -30,028 | 本部役員等定期役員会・臨時役員会等 |
| | 5 会議費（B） | 350,000 | 367,259 | 17,259 | 総会に関わる役員会、懇親会等補助等 |
| | 6 交際費 | 30,000 | 56,678 | 26,678 | 卒業式・入学式等出会、生花代等 |
| | 7 需用費 | 766,000 | 865,325 | 99,325 | |
| | ① 旅費・交通費（A） | 60,000 | 170,530 | 110,530 | 本部役員・事務職員等交通費 |
| | ② 旅費・交通費（B） | 450,000 | 601,500 | 151,500 | 総会に関わる役員・代議員等交通費 |
| | ③ 旅費・交通費（C） | 0 | 0 | 0 | |
| | ④ 備品費 | 150,000 | 11,117 | -138,883 | 事務局等備品購入代等 |
| | ⑤ 消耗品費 | 45,000 | 33,419 | -11,581 | 事務局等における活動消耗品等 |
| | ⑥ 通信費 | 16,000 | 21,598 | 5,598 | ハガキ・切手、郵送料、電話代等 |
| | ⑦ 慶弔費 | 20,000 | 1,404 | -18,596 | 弔電代 |
| | ⑧ 手数料 | 25,000 | 25,757 | 757 | 会費払込手数料、経費振込手数料等 |
| 2 事業費 | 事業費合計 | 1,730,000 | 1,202,333 | -527,667 | |
| | 1 卒業記念品 | 1,100,000 | 702,333 | -397,667 | 卒業記念品（H30年度卒業生用会員名簿） |
| | 2 大学祭等支援金 | 200,000 | 200,000 | 0 | 都城C・宮崎C（各10万円） |
| | 3 同期会補助金 | 100,000 | 0 | -100,000 | 関連支部会・関連団体関係 |
| | 4 学部学生支援金 | 300,000 | 300,000 | 0 | 大学生卒業論文等研究支援金 |
| | 5 寄贈品費 | 30,000 | 0 | -30,000 | |
| 3 組織・活性化費 | | 450,000 | 259,993 | -190,007 | 県支部・少人数活動等の支援、HP維持管理費等 |
| 4 予備費 | | 200,743 | 477,073 | 276,330 | 福利厚生費関係、その他 |
| 合　計 | | 5,256,743 | 5,282,643 | 25,900 | |
| 5 基金積立金 | | 0 | 500,000 | 500,000 | 基金積立金（平成30年度分） |
| 総　計 | | 5,256,743 | 4,782,643 | -474,100 | |

※繰越金　5,782,643　－　4,782,643＝1,000,000

### （3） 基 金

| 項　目 | 平成29年度 | 平成30年度 | 摘 要 |
|---|---|---|---|
| 一万城郵便局（定額預金） | 9,580,619 | 7,574,533 | 11月一部解約（200万円） |
| 一万城郵便局（普通預金）新規 | 0 | 1,713,051 | ※ 1,213,051（解約残り）＋500,000（積立金） |
| 合　計 | 9,580,619 | 9,287,584 | |

### （4） 現預金内訳

| 項　目 | 内 訳 | 金 額 | 摘 要 |
|---|---|---|---|
| 一万城郵便局（会費通帳） | 会費等振込用 | 2,195,039 | |
| 一万城郵便局（普通預金） | 活動用普通預金 | 17,072 | |
| 宮崎銀行　（普通預金） | 活動用普通預金 | 2 | |
| 現金　（事務局） | 本部事務局保管 | 49,172 | |
| 合　計 | | 2,261,285 | |

## 令和元年度収支予算計画書

〈平成31年4月1日現在〉

### （1） 収入の部

| 項　目 | 元年度予算額 | 30年度決算額 | 増 減 | 摘 要 |
|---|---|---|---|---|
| 1 会費収入 | 2,940,000 | 3,660,000 | -720,000 | |
| ①正会員 | 40,000 | 60,000 | -20,000 | 2名　※昨年3名・一昨年7名 |
| ②準会員 | 300,000 | 760,000 | -460,000 | 15名　※昨年38名・一昨年52名 |
| ③準会員（新入生） | 2,600,000 | 2,840,000 | -240,000 | 130名　※昨年142名・一昨年120名 |
| 2 広告代・寄付（祝金）等 | 0 | 20,000 | -20,000 | ※福岡県総会のため、短大同窓会は不参加 |
| 3 事業収入 | 180,000 | 182,000 | -2,000 | |
| ①懇親会会費 | 180,000 | 170,000 | 10,000 | 通常総会：福岡県大会（40名）¥4500 |
| ②名簿販売【記念号】 | 0 | 12,000 | -12,000 | 0名　昨年3名・一昨年2名 |
| 4 雑収入（利子等） | 1,000 | 2,900 | -1,900 | 預金利子 |
| 5 基　金 | 800,000 | 800,000 | 0 | |
| 小　計 | 3,921,000 | 4,664,900 | -743,900 | |
| 6 前年度繰越金 | 1,000,000 | 1,117,743 | -117,743 | |
| 合　計 | 4,921,000 | 5,782,643 | -861,643 | |

### （2） 支出の部

| 項目 | 費　目 | 元年度予算額 | 30年度決算額 | 増 減 | 摘 要 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 管理費 | 管理費合計 | 3,222,000 | 3,343,244 | -121,244 | |
| | 1 印刷費 | 780,000 | 1,010,510 | -230,510 | 同窓会会報（郵送代含む）、その他 |
| | 2 人件費（A） | 800,000 | 819,000 | -19,000 | 事務局職員活動費等 |
| | 3 人件費（B） | 200,000 | 174,500 | 25,500 | 本部役員活動費等 |
| | 4 会議費（A） | 50,000 | 49,972 | 28 | 本部役員等定期役員会 |
| | 5 会議費（B） | 350,000 | 367,259 | -17,259 | 福岡県総会に関わる役員会、懇親会等補助 |
| | 6 交際費 | 30,000 | 56,678 | -26,678 | 卒業式・入学式・短大総会の生花代等 |
| | 7 需用費 | 1,012,000 | 865,325 | 146,675 | |
| | ① 旅費・交通費（A） | 90,000 | 170,530 | -80,530 | 本部役員・事務職員等交通費 |
| | ② 旅費・交通費（B） | 800,000 | 601,500 | 198,500 | 福岡県総会に関わる役員・代議員等の交通費補助 |
| | ③ 旅費・交通費（C） | 0 | 0 | 0 | |
| | ④ 備品費 | 50,000 | 11,117 | 38,883 | 同窓会事務局等備品購入代、HP備品購入費等 |
| | ⑤ 消耗品費 | 30,000 | 33,419 | -3,419 | 同窓会事務局等における活動消耗品 |
| | ⑥ 通信費 | 15,000 | 21,598 | -6,598 | ハガキ・切手、郵送料、電話代等 |
| | ⑦ 慶弔費 | 2,000 | 1,404 | 596 | 同窓会関係者以外に対する見舞金・香典代等 |
| | ⑧ 手数料 | 25,000 | 25,757 | -757 | 会費払込手数料、経費振込手数料等 |
| 2 事業費 | 事業費合計 | 1,260,000 | 1,202,333 | 57,667 | |
| | 1 卒業記念品 | 700,000 | 702,333 | -2,333 | 卒業記念品（H30年度卒業生用会員名簿） |
| | 2 大学祭等支援金 | 200,000 | 200,000 | 0 | 都城C・宮崎C（各10万円） |
| | 3 同期会補助金 | 50,000 | 0 | 50,000 | 関連支部会・関連団体関係 |
| | 4 学部学生支援金 | 300,000 | 300,000 | 0 | 大学生卒業論文等研究支援金（H30年度：6名） |
| | 5 寄贈品費 | 10,000 | 0 | 10,000 | 学友会・学園関係 |
| 3 組織・活性化費 | | 150,000 | 259,993 | -109,993 | 県支部・少人数活動・HP維持管理等の支援 |
| 4 予備費 | | 289,000 | 477,073 | -188,073 | 福利厚生費関係、その他 |
| 合　計 | | 4,921,000 | 5,282,643 | -361,643 | |
| 5 基金積立金 | | 0 | 500,000 | -500,000 | |
| 総　計 | | 4,921,000 | 4,782,643 | 138,357 | |

※繰越金　収入額　5,782,643　－　4,782,643 ＝ 1,000,000

## 第52回 ひばり祭のご案内

### 都城キャンパスにて　11月30日(土)・12月1日(日)開催

大学祭実行委員長　冨岡　和広（環境園芸学科　3年）

第52回テーマは「どこまで行っても都城」です。令和という時代へ変わりましたが、今まで自分たちが築き上げた伝統と風潮を守り、これからも受け継いでいけるものを自分たちで作っていきたいと思っています。大学同窓会からの支援金も活用し、毎年盛り上がるビンゴ大会や沖縄県人会による「エイサー」などのステージ企画や人気ゲストもお招きしております。サークル・学生団体による模擬店も多数出店いたします。ビンゴ大会は、どなたでも参加可能です。豪華景品を用意しておりますので是非お越しください。

## 第15回 きりしま祭のご案内

### 宮崎キャンパスにて　11月2日(土)開催

大学祭実行委員長　川尻　莉里花（食品開発科学科 3年）

第15回テーマは「笑顔満祭」です。笑顔あふれるきりしま祭を目標に、ステージ企画としてカラオケ大会・二人羽織等を行う予定です。ゲストもお招きしているので楽しみにしていてください。また、学生による模擬店や各研究室の活動内容を展示致します。私たちが大学で学んでいることを知っていただける機会となっていますので、是非お越しください。また毎年、大学同窓会にはご支援のほどをいただいております。ありがとうございます。

南九州大学同窓会 会報
友愛山
2019 Oct.

# 宮崎キャンパス新施設「ひなた館」が完成

2019年春、学生会館『ひなた館』が完成しました。
学生会館には、自習や憩いのスペースとしてのカフェテリアやアクティブラーニングルーム、茶道室のほかに、学務部就職課もあり、就職活動をサポートしています。

アクティブラーニングルーム

カフェテリア（Wifi環境を完備）

## 寄付金事業ご協力のお願い

### 創立 50 周年記念学生会館及び第二体育館新築に係る寄付金のお願い

このたび学校法人南九州学園、南九州短期大学及び南九州大学の創立 50 周年を記念して、宮崎キャンパスに「学生会館（ひなた館）」、都城キャンパスに「第二体育館（仮称）」を建設する事となりました。これらの施設は学生活動のさらなる活発化、学生の福利厚生を強化するものであります。つきましては皆様からのご寄付を募りたくお願いするものでございます。

【目　　的】教育環境の整備・充実：宮崎キャンパス学生会館及び都城キャンパス第二体育館建設の補助
【目標金額】２千万円
【募集金額】一口３千円

※お一人一口3千円として何口でも結構ですが、できましたら3口以上のご寄付をお願いできればと存じます。
※ご寄付は南九州大学ホームページからできます。「寄付金のお願い」のバナーから「インターネット申し込み」へ。

宮崎キャンパス学生会館「ひなた館」

都城キャンパス第二体育館（仮称）

**お問い合わせ先**

学校法人南九州学園　経理課　寄付金担当
TEL：0985-83-3456（直通）
FAX：0985-83-3383
http://www.nankyudai.ac.jp
E-Mail：kifukin@nankyudai.ac.jp

## 保護者会の紹介

**令和元年度**

会　長　赤木　利克
副会長　濱野　幸子
　　高橋　智子

**主な活動**

４年間の充実した学校生活をサポート！
- 在学生の学研災保険の加入推進
- サークル等の課外活動への補助金
- 学友会との意見交換会の実施
- 卒業式祝賀会等の開催　他

## 同窓会名簿の記載変更 住所変更等を忘れずに!!

南九州大学　同窓会事務局（都城市立野町3761-1　ひばり館３階）
TEL/FAX：0986-46-1087
E-mail：dosokai@nankyudai.ac.jp
（同窓会ホームページからも変更ができます。）

南九州大学
MINAMI KYUSHU UNIVERSITY

令和２年度（2020年度）
南九州大学入学試験一覧

宮崎キャンパス　管理栄養学科／食品開発科学科
〒880-0032　宮崎県宮崎市霧島5-1-2　TEL 0985-83-2111　FAX 0985-83-3383

都城キャンパス　環境園芸学科／子ども教育学科
〒885-0035　宮崎県都城市立野町3764番地1　TEL 0986-21-2111　FAX 0986-21-2113

見学お申込み・お問い合わせはフリーダイヤル
0120-3739-20
南九州大学　学生募集課（宮崎キャンパス）

入学定員・試験区分別募集人員

| 試験区分 | | 環境園芸学部 | 人間発達学部 | 健康栄養学部 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 環境園芸学科 | 子ども教育学科 | 管理栄養学科 | 食品開発科学科 |
| | | 130人 | 80人 | 60人 | 40人 |
| 特待生推薦入試 | | 33人 | 25人 | 20人 | 13人 |
| 推薦入試 | Ⅰ期 | 26人 | 10人 | 8人 | 5人 |
| | Ⅱ期 | 6人 | 5人 | 2人 | 2人 |
| 一般入試 | Ⅰ期 | 45人 | 15人 | 15人 | 10人 |
| | Ⅱ期 | 5人 | 4人 | 3人 | 3人 |
| | Ⅲ期 | 各若干名 | | | |
| センター試験利用入試 | Ⅰ期 | 12人 | 15人 | 10人 | 5人 |
| | Ⅱ期 | 3人 | 6人 | 2人 | 2人 |
| | Ⅲ期 | 各若干名 | | | |
| 社会人入試 帰国生徒入試 | Ⅰ期 | | | | |
| | Ⅱ期 | | | | |
| AO入試 | | | | | |

※推薦（Ⅰ期・Ⅱ期）について、管理栄養学科は公募のみの募集です。
※一般入試（Ⅰ期）の各募集人員には、一般入試（Ⅲ期）・センター試験利用（Ⅲ期）・AO・社会人・帰国生徒入試の募集人員（若干名）を含みます。
※卒業生の特典：卒業生の２等親まで（子及び孫・兄弟姉妹）は入学金25万円が無料となります。

発行：南九州大学同窓会　編集：同窓会企画広報部　〒885-0035 宮崎県都城市立野町3764-1 南九州大学同窓会本部事務局　TEL・FAX 0986-46-1087
URL：http://nankyudai-dousoukai.com/　e-mail：dosokai@nankyudai.ac.jp　発行日：令和元年10月　印刷：小野高速印刷株式会社